



第4回 日本グランプリ 開催要項

主 催：公益社団法人 日本パワーリフティング協会

主 管：神奈川県パワーリフティング協会

協 力：関東パワーリフティング連盟

後援予定：(公財) 日本スポーツ協会、神奈川県、神奈川県教育委員会、公益財団法人神奈川県スポーツ協会
小田原市、小田原市教育委員会

開催日時：2025年10月25日(土)～26日(日)

会 場：小田原アリーナ サブアリーナ (神奈川県小田原市中曽根263)

会場への問い合わせはできません

参加区分：パワーリフティング競技エクイップ部門及びクラシック部門

シングルベンチプレス競技エクイップ部門及びクラシック部門

それぞれ、一般・マスターズI・II・III・IV・V、(サブジュニア・ジュニアは設けない)

ダブルエントリーはできません

実施階級：男子 59 kg級, 66 kg級, 74 kg級, 83 kg級, 93 kg級, 105 kg級, 120 kg級, 120 kg超級

女子 47 kg級, 52 kg級, 57 kg級, 63 kg級, 69 kg級, 76 kg級, 84 kg級, 84 kg超級

- 出場資格：①2025年度のJPA選手登録済みで日本国籍を有する男女、及び過去1年以上適法な在留資格に基づき日本に滞在している外国籍の男女。[\(https://powerlifting.shikuminet.jp/\)](https://powerlifting.shikuminet.jp/)より登録、登録費未納は受付不可)
- ②2024年9月7日から2025年9月30日までに開催された本協会主催ドーピング防止講習会を受講済の者
- ③エントリーフォーム内の「摂取医薬品・サプリメント申告書」に必要事項を入力し、誓約事項のチェックを行うこと。誓約事項にチェックがない場合、本大会への参加は認められない。
- ④日本アンチ・ドーピング機構（JADA）のアンチ・ドーピング規程により18歳未満の選手が大会参加する場合、「18歳未満競技者親権者同意書」の大会期間中の携帯を必要とする
- ⑤セコンドについては、以下の資格条件を満たしていること
- 1) JADAの日本アンチ・ドーピング規程違反を理由として、資格停止の対象となっていないこと
 - 2) ドーピング防止法に違反していないこと

- 3) JPAの「ドーピング防止規程」に基づく処分を受けていないこと
 4) ドーピングに関する所属する団体や事業所等で職務上の処分を受けていないこと
 ⑥過去に本大会及びJPA主催の全日本大会（ジャパンクラシック・国体公開競技を含む）において優勝実績がなく、取得有効期限内（2024年11月2日から2025年9月30日までに、定められた参加標準記録を突破した者（別紙参照）
 ⑦過去の全日本大会優勝者の出場参加資格は、別に定める。（別紙参照）
 （シングルベンチプレス競技を実施しないため、日本グランプリのみの単独人数とする。）

コスチューム等：JPA競技規則による服装に準ずる（詳細はルールブックを参照）。

リフティングスーツ（シングレット）とTシャツを着用すること
 シングレットとベルトは、JPA競技規則による規格に適合していなければならない
 ラップ類(リストラップ、ニーラップ)、ニースリーブはIPF公認品のみ使用可
 デッドリフトでは膝下までのハイソックスを着用すること
 （ロングシングレット着用者を除く）

会場使用条件により、炭マグは会場で用意した液体チョークのみ使用できます。

（松ヤニ含有品を除く）（固形チョークは使用不可）

パウダーは会場に用意しているもののみ使用できます（個人所有品は使用不可）

表 彰：男女別各階級各カテゴリー別1～3位はメダルと賞状、同4～6位は賞状を授与

- ドーピング検査：①本大会では、数名をランダムに選んでドーピング検査を実施する
 ②本大会参加者は、本大会にエントリーした時点でドーピング・コントロール手続きの対象となることに同意したものとみなす
 ③18歳未満の選手は「18歳未満競技者親権者同意書」を大会中は携帯し、ドーピング検査を含むドーピング・コントロール手続きの際は、その「18歳未満競技者親権者同意書」を提出しなければならない。同意書の提出がない場合、後日提出は可能である
④本大会において公益社団法人日本パワーリフティング協会が簡易ドーピング検査を実施する可能性があります。

スポーツくじ



本大会におけるアンチ・ドーピング活動は、スポーツ振興センターくじの助成を受けて実施いたします

申込方法：シクミネットイベントより申込。コンビニ決済希望の方は、支払期限又は締切日までに必ずご入金ください。支払期限オーバー又は締切日以降の入金はキャンセル扱いとします。

参加料:10,000 円

申込期間:2025 年 9 月 7 日(日)10:00

～2025 年 9 月 21 日(日)23:59

募集定員:パワーリフティング 180 名 ベンチプレス 180 名

申込に際しての注意事項

- ・定員となり次第、システムでの受付を締め切ります。
- ・承認通知（メール配信）をもって出場決定となります
- ・申込後に出場要件の確認を行うため申込が完了しても承認されない場合があります
- ・入力内容に不備があった場合、申し込みは差し戻しされ、再度の申込が必要となります。
- ・締切後の階級変更や、出場辞退等による返金はできません。
- ・申込内容の確認のための問い合わせはできません。

(申込画面をスクリーンショットなどで保存しておくとあとから確認できます)

注意・周知事項

- ・JPA クラシック・エクイップギアルールによるラウンド制
- ・使用機材:ELEIKO 又は ONI (面によって異なる場合あり)
- ・大会スケジュールはエントリーの公表と同時に公開します。
- ・本大会への選手・役員としての参加に際し、開催期間中に発生した事故やトラブルに関して参加者本人が自らの責任において解決するものとし、大会主催者及び主管協会は一切の責任を負いません。
- ・ゴミは必ず各自持ち帰って下さい。
- ・別途定める感染症ガイドラインや会場のルールを厳守して下さい。
- ・競技エリアには、選手、コーチ（セコンド）と大会関係者以外の立ち入りを禁止します。
- ・本大会開催中に収録した写真や映像は、会場内外の上映用スクリーン・印刷物・テレビ放送・インターネット配信等の各種媒体において使用される場合がある事を了承頂きます。
- ・本大会では JPA のアカウントによるライブ中継を予定しております
- ・試技中及び表彰式中の選手や被表彰者を除き、会場内の撮影、録画、録音は個人的にまたは家庭内その他これに準ずる限られた範囲での使用に限ります。また、本大会に参加される選手、関係役員及びスタッフを含めた会場風景や競技中の映像を、JPA が作成する配信、各種の PR 用ポスター、大会案内用ポスター、ホームページ等、JPA の事業活動のために利用することができます。
- ・本大会の申込みにあたって取得した個人情報は、本大会の運営のみ利用します。
- ・体調不良者は会場に入場することができません。
- ・出場標準記録の不正申告など、大会記録が抹消されるような事案を起こした場合には、順位繰上げに係る費用等が請求されることがあります。
- ・コスチュームチェックを通過した用品には検印を押すことご了承ください。

会場アクセス：公共交通機関をご利用の場合

東京方面より 小田急線 富水(とみず)駅下車→徒歩約 15 分

小田原方面より 小田急線 蟻田(ほたるだ)駅下車→徒歩約 15 分

お車をご利用の場合

小田原厚木道路 小田原東 IC から約 1.5km 萩窪 IC から約 4.2km

西湘バイパス 酒匂 IC から約 4.3km

無料駐車場 600 台

※搬入駐車場への無断駐車は駐車違反でレッカー移動される可能性がありますので
ご注意ください。

※会場は土足厳禁です。必ず上履きをご準備ください

物品販売及びビデオ撮影：下記申請フォームより JPA 財務委員会まで提出頂く事。

<https://ws.formzu.net/fgen/S74578262/>

※会場内で物品販売は本協会規程による承認は必須とさせて頂く。

※大会会場内での撮影・録画は JPA が許可した場合に限り認められる。

(原則禁止)

神奈川県パワーリフティング協会 kanagawapowerlifting@gmail.com

※大会当日の欠場報告は義務です（主管協会へ必ず連絡をする事）

神奈川県パワーリフティング協会 担当 大森 090-5324-1803

健康について

公益社団法人 日本パワーリフティング協会

アンチドーピング委員会

参加申込に際しては、下記の健康チェックリストにより、各自で事前に健康チェックをして下さい。当てはまる項目があれば掛かり付け医に相談し、自己の責任において必要な対応を行って下さい。大会に参加する場合、健康管理には万全を期して自己責任で参加申込をしていただきます様、お願ひします。

参加申込時 事前健康チェック

A : 下記の項目（1～4）の内、1つでも当てはまる項目があれば、大会参加の可否について掛かり付けの医師によく相談して下さい。掛かり付け医のもと、健康診断や心臓検診を受けて下さい

- 1. 心臓病（心筋梗塞・狭心症・心筋症・弁膜症・不整脈等）の診断を受けている、もしくは治療中である
- 2. 突然、気を失った事（失神発作）がある
- 3. 血縁者に、いわゆる「心臓マヒ」で突然亡くなった方がいる（突然死）
- 4. 最近1年以上健康診断を受けていない

B : 下記の項目（5～8）は、心筋梗塞や狭心症になりやすい危険因子です。あてはまる項目が有れば掛け医に相談し、大会参加前までに状態を安定させて下さい

- 5. 血圧が高い（高血圧）
- 6. 血糖値が高い（糖尿病）
- 7. コレステロールや中性脂肪が高い（高脂血症）
- 8. たばこを吸っている（喫煙）

※掛け医とは、皆さんの健康や体調を管理して下さっている身近な医師です

※掛け医をきちんと決めて、各種の検査や大会参加等について相談しましょう

以上

「安全に関する注意事項」

公益社団法人 日本パワーリフティング協会

パワーリフティング競技は極限の重量を扱う為、大怪我をする等の不測の事態が発生する危険があります。選手・役員・スタッフ等の大会関係者全員は、この事を十分に理解した上で安全確保に努めるとともに、競技会場及びウォーミングアップ場においては、下記に例示する注意事項を遵守して大会に臨むようにお願い致します。

◇選手の注意事項

①カラー未装着に起因して落下したプレートによる怪我

⇒ウォームアップの場合も、必ずカラーを付けて実施する事

②スーツ類の破れによる怪我

⇒スーツ類の劣化や縫い目等について、自己チェックを徹底する事

③スクワット及びベンチプレスのバーベル落下による怪我

⇒選手は慎重にスタートポジションを取る事、シャフトをしっかりと握る事。特にスクワット時のバーベル落下は、選手ばかりか補助員も巻き込んだ怪我に繋がる恐れがあるので、選手は試技途中で立ち上がれない場合でも絶対に後ろへ投げ出さない事、必ず肩に担いだままで補助員の手助けを借りて立ち上がる事

④デッドリフトのフィニッシュ後半での怪我

⇒ダウンの合図後に足先へプレートを落下させないよう、スタンスを注意する事

⑤大会当日の体調不良による怪我

⇒安全を優先して棄権する勇気も必要です

◇補助員の注意事項

①スクワット及びベンチプレスの挙上失敗に伴う怪我

⇒外したプレート等はつまずいたりしないように、足元近辺には絶対に置かない事。又、常にバーベルの落下を想定して、選手の動きを見ながらしっかりと補助の構えを取る事

②ベンチプレスのバーベル受け渡しの不手際に伴う怪我

⇒センター補助は選手にバーベルを確実に受け渡しが出来るように、手を離す際には慎重に行う事

③デッドリフトの後方転倒による怪我

⇒センター補助は選手と一緒に倒れる事を避ける為に、腰を落として補助の構えを取り、選手の動きをよく見る事

◇その他の注意事項

①会場設営時・撤収時

⇒プレート・ラック等の重量運搬中に、手指・足・腰等に怪我をする恐れがあるので、十分に注意して作業を行う事。大会終了後は疲れているので慌てず慎重に行う事

②見学・応援時

⇒ウォームアップ場では器具周辺から離れて見学し、足元に注意する事

③会場全体

⇒大会会場に掲示されている施設利用上の注意事項・指示事項・禁止事項に従う事

※大会期間中は傷害保険に加入しています。万一会場内で怪我をした場合は、速やかに大会事務局又は大会実行委員に申し出て下さい。大会終了後又は通院治療後でも構いません。

※怪我とは別に気分が悪くなったり体調を崩したりした場合は、休日診療先を案内しますので、大会事務局に申し出て下さい
『ドーピング防止に関する大切なお知らせと注意点』

2023年4月

(公社) 日本パワーリフティング協会

アンチ・ドーピング委員会 委員長 鈴木 光

平成27年度に続き、平成30年度において又しても男子選手のドーピング陽性事例が発生し、誠に残念なことに、大会の成績抹消・4年間の資格停止等の厳しい処分が決定しました。現在、JOC、(公財)日本スポーツ協会、JADA等の関係諸団体は、2020東京オリンピックに向け、「PLAY TRUE」のスローガンの下で、アンチ・ドーピング活動を鋭意推進している中の事案発生であったため、JPAは大変に厳しい状況に置かれております。JPAは、発足以来、アンチ・ドーピングの啓発・推進に努めてきましたが、新たに、アンチ・ドーピング 規則違反者を出したことは極めて重大事と認識し、改めて、再発防止に真剣に取り組んで参ります。アンチ・ドーピング規則違反は、選手本人のみならず、周囲の選手やJPAの名誉を大きく傷つけ、社会的な信頼を失うことになります。今後、選手一人一人においても、ドーピングは犯罪であるとの認識を持ち、確信的ドーピングの廃絶はもちろんのこと、「市販薬、医療用医薬品にドーピング禁止物質が含まれていることは稀ではない」と心得て、不注意によるうっかりドーピングも絶無にする心構えが必要です。については、アンチ・ドーピング規則違反の根絶に向けて、以下の4点を徹底していただくようお願い致します。

1. サプリメントの注意点：サプリメントには表示されていない禁止物質が混入されている可能性があります。禁止物質が混入されていないことを自主的に検査されているメーカーのサプリメントへの変更を推奨します。
2. 医療用医薬品(処方薬)の注意点：医師の処方薬であっても禁止物質があります。受診時に「薬剤師のためのアンチ・ドーピングガイドブック」の最新版を提示し、医師とよく話し合いの上、処方薬を決定してもらって下さい。合理的な医学的根拠がある場合、TUEを申請し、承認されることにより禁止物質であっても使用可能となります。TUEが認められるのは、医師からの処方薬(漢方薬は除きます)のみですので、該当する方は医師と相談して、TUEの申請を検討して下さい。
3. 薬局、ドラッグストアでの市販薬購入時の注意点：薬局には薬剤師、スポーツファーマシストが在籍しているので、相談をしながら購入をして下さい。ドラッグストア、薬店には薬剤師が不在の場合がありますので、「薬剤師のためのアンチ・ドーピングガイドブック」を持参し、使用可能な医薬品や商品名を間違えないように、番線の注意を払って購入して下さい。下記の成分は市販薬に含まれる禁止物質で引っかかり易い一例ですが、市販薬の禁止物質はこれだけではありません。
 - ・かぜ薬、咳止め：メチルエフェドリン、プロソイドエフェドリン、麻黄(全て競技会の時には使用禁止)
 - ・胃腸薬：ストリキニーネ、ホミカ(全て競技会の時には使用禁止)
 - ・育毛薬：メチルテストステロン、プロピオン酸テストステロン(常時、全て使用禁止)
 - ・生薬、漢方薬：海狗腎、麝香、鹿茸(常時、全て使用禁止)※生薬や漢方薬は、明らかな禁止物質が含まれていない場合でも、意図しない成分が混入している可能性があるため、他の治療薬を検討された方が良いでしょう。
4. 使用する医薬品の検索、問い合わせについて 「薬剤師のためのアンチ・ドーピングガイドブック」の掲載場所は、
<https://www.nichiyaku.or.jp/activities/anti-doping/about.html>
日本薬剤師会のURLは、「Global DRO」(<https://www.globaldro.com/JP/search>)
どちらも検索する手段としては有効ですが、万能ではありません。不明な点がある場合は必ず、都道府県の薬剤師会、スポーツファーマシスト又はJPAホームページの「問い合わせフォーム」にお問い合わせ下さい。

アンチ・ドーピングに関する誓約書及び摂取医薬品・サプリメント申告書

(公社) 日本パワーリフティング協会 御中

(

この度、2025年10月に開催される第3回日本グランプリ出場に際して、私はアスリートとして、世界アンチ・ドーピング規程、日本アンチ・ドーピング規程及びJPAのドーピング防止規程を順守し、定められた規則を守りスポーツマニシップとフェアプレイの精神に基づいて競技することを誓います。

又、ドーピング検査の対象になった場合、これを拒否せず、検体採取に応じることを誓います。

この誓約書を主管協会に提出しなかった場合、競技会に出場できない場合があることを了承します。

又、このような事態になった場合でも、一切の不服を申し立てません。

本大会出場に際し、以下の医薬品及びサプリメントの摂取について申告致します。

2025年 月 日

署名（自署）_____印

3か月以内に摂取した医薬品、サプリメント（常用を含む）は次の通りです（使用無しは「無し」と記入）。

製品名	メーカー名又は販売元	摂取（予定）時期

※正直に申告して下さい。摂取医薬品・サプリメントが3製品を超える場合は、別紙1に記載して下さい

ご住所	〒	
ご氏名	ふりがな：	
所属	□団体（名称：_____）	□個人
連絡先	Tel	_____
	E-mail	_____

★署名は必ず自署（手書き）にて記入して下さい

★アンチ・ドーピング規則違反がご心配の方は、スポーツ医科学委員がご相談を受けます。お気軽にご連絡下さい。尚、E-mail、SMS、FAX、手紙等で回答や返事を差し上げますので、医薬品、サプリメントを含めて、連絡先を漏れなくご記入下さい

★今回、入手した個人情報は、アンチ・ドーピング対応と今大会の運営に関わること以外に使用しません

別紙1：摂取医薬品・サプリメント申告書

2025 年 月 日

署名 (自署) 印

公益社団法人 日本パワーリフティング協会 御中

世界アンチ・ドーピング規定改定に伴う 18 歳未満競技者親権者からの同意書の取得について

1. 本競技会は「日本アンチ・ドーピング規程」に基づくドーピング・コントロール対象大会です。
2. 本競技会参加者（18 歳未満の競技者を含む。以下同じ）は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程に従い、ドーピング・コントロール手続の対象となることに同意したものとみなします。18 歳未満の競技者については、本競技会への参加により親権者の同意を得たものとみなします。
3. 本競技会に参加する 18 歳未満の競技者は、親権者の署名した同意書を大会に持参し携帯して下さい。親権者の同意書フォームは、日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト（<https://www.playtruejapan.org/jada/u18.html>）からダウンロードできます（※次ページにも掲載しています）。18 歳未満の競技者はドーピング検査の対象となった際に（受付時ではありません）、親権者の署名が記載された当該同意書を担当検査員に提出して下さい。なお、親権者の同意書の提出は 18 歳未満時に 1 回のみで、当該同意書の提出後に再びドーピング検査の対象となった場合は、既に提出済みであることをドーピング検査時に申し出て下さい。ドーピング検査会場において親権者の同意書の提出ができない場合、検査後 7 日以内に JADA 事務局へ郵送にて提出して下さい。親権者の同意書の提出がなかった場合でも、ドーピング・コントロール手続に一切影響がないものとします。
4. 本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査（尿・血液等検体の種類を問わず）を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかつた場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性があります。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意して下さい。
5. 競技会・競技会外検査問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/運動終了後 2 時間の安静が必要となるので留意して下さい。
6. 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト（<https://www.playtruejapan.org/>）にて確認して下さい。

公益財団法人
日本アンチ・ドーピング機構 御中

18 歳未満競技者親権者 同意書



私、【被検者氏名】（ふりがな）は、【日本国籍の被検者】（ふりがな）（以下「甲」）の親権者として、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構（以下、「JADA」）に加盟している競技団体に登録するすべての競技者（甲を含む）に、世界アンチ・ドーピング規程、同国際基準、及び日本アンチ・ドーピング規程（以下「規程等」といいます。）が適用されることを理解します。

更に、ドーピング検査や検体分析、結果管理その他の規程等において定められる一連の手続（以下「ドーピング・コントロール手続」といいます。）の内容を理解し、甲に当該内容を理解させます。

また、甲がドーピング検査の対象となり、採取検体の種類を問わずドーピング検査を受けることに同意し、ドーピング・コントロール手続に服することに対して異議を申し述べません。また、規程等が隨時更新されることも理解します。

本同意は、甲が満 18 歳となるまで有効とし、本人が 18 歳になるまでの間に親権者が私以外にかわった場合には連絡なく私から責任団体に通知し、新たな親権者から同意を得ることを誓約します。

また、私は、過去の情報を含む、甲に関するすべての情報（個人情報を含む）並びに本同意書が、検査やインテリジェンス活動等のアンチ・ドーピング活動に必要な範囲で、世界アンチ・ドーピング機構、国内外の競技連盟、主要総合大会組織、独立行政法人日本スポーツ振興センター等に提供されることに同意します。

年　月　日

【親権者】	【競技者】（甲）
住 所：	競 技 名：
_____	住 所：
自 嘲：	自 嘲：
_____	_____
上記内容について了解いたしました。	
生年月日： 年 月 日	

2025年7月吉日

JPA公認審判員有資格者 各位

(公社)日本パワーリフティング協会

技術委員長 二宮 正晴 (公印省略)

第4回日本グランプリ 陪審員・審判員ご協力のお願い

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素はパワーリフティング競技への御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、御案内の通りJPAが主催する標記の大会が2025年10月に神奈川県協会の主管により開催されます。

つきましては、標記大会の陪審員・審判員の募集を致しますので、何かとご多忙とは存じますが、皆さまのご協力をお願い申し上げます。尚、関東ブロック内の各協会所属等、近隣の審判員の方には、積極的なご出席をいただきますようお願い申し上げます。

御協力いただける審判員有資格者の方は、お手数ですがJPAホームページのシクミネット⇒

「全国大会審判申込み (<https://powerlifting.shikuminet.jp/>)」より申し込み頂きたく存じます。

御協力いただける審判員の方々に対しては、昼食及び謝礼金(5,000~8,000円※予算により変動)をご用意致しますので、手配の関係上必ず御連絡をいただきたくお願い申し上げます。

第4回日本グランプリ開催のお知らせ 及び 御協賛のお願い

拝啓 時下益々ご清栄のことと存じます。また、平素から何かとご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、この度、第4回日本グランプリを、2025年10月25日・26日に神奈川県小田原アリーナにて開催の運びとなりました。全国各地より御来県される皆様をお迎えすべく、神奈川県協会を挙げて精一杯の準備・運営を行う所存でございます。

しかしながら、大会運営に御尽力頂ける志ある方の減少等により、運営資金の確保に苦心しているのが現状であります。

つきましては、本大会が無事に開催できますように、ここに御協賛を賜りたくお願い申し上げる次第であります。

敬具

プログラム協賛広告サイズと料金は下記の通りです

プログラム A4版	サイズ(縦×横)	料金
1ページ	265mm×180mm	30,000 円
1/2 ページ	130mm×180mm	15,000 円
個人協賛	氏名記載	3,000 円

◇原稿送付先

郵送先： 神奈川県パワーリフティング協会 大森聖子

〒258-0004 神奈川県足柄上郡松田町松田庶子 1011-6

メールアドレス：power.jumboforest@gmail.com

◇掲載料振込先

振込先：別途ご案内します

申込締切：2025年9月26日（金）

下記の J P A ホームページの「標準記録（2025年度/令和7年度）参照

https://ros-cdn.s3.ap-northeast-1.amazonaws.com/hp/img/ros_keiyaku/18309/record_250324.pdf

日本グランプリ 優勝選手による出場除外対象選手

パワーリフティング・ベンチプレスとともに同じカテゴリー 一般選手

全日本選手権 一般 優勝選手 向こう 3 大会にわたり出場除外

	直近	前々回	3 大会前
一般 パワー イクイップ	2025 富山大会	2024 大阪大会	2023 沖縄大会
一般 パワー クラシック	2025 滋賀大会	2024 京都大会	2023 佐賀大会
一般 ベンチ イクイップ	2025 広島大会	2024 東京大会	2023 岡崎大会
一般 ベンチ クラシック	2025 茨城大会	2024 大分大会	2023 千葉大会

日本グランプリ 一般 優勝選手 向こう 2 大会にわたり出場除外

	直近	前々回	3 大会前
一般 パワー イクイップ	2024 兵庫・姫路大会	2023 兵庫・姫路大会	2022 兵庫・姫路大会
一般 パワー クラシック	2024 兵庫・姫路大会	2023 兵庫・姫路大会	2022 兵庫・姫路大会
一般 ベンチ イクイップ	2024 兵庫・姫路大会	2023 兵庫・姫路大会	2022 兵庫・姫路大会
一般 ベンチ クラシック	2024 兵庫・姫路大会	2023 兵庫・姫路大会	2022 兵庫・姫路大会

国民スポーツ大会 優勝選手 向こう 2 大会にわたり出場除外

	直近	前々回
一般 パワー クラシック	2024 佐賀大会	2023 鹿児島県・沖永良部大会

カテゴリー マスターズ選手

全日本選手権 マスターズ 優勝選手 直近 1 大会出場除外

	直近
一般 パワー イクイップ	2025 富山大会
一般 パワー クラシック	2025 愛媛大会
一般 ベンチ イクイップ	2025 広島大会
一般 ベンチ クラシック	2025 茨城大会

日本グランプリ マスターズ 優勝選手 直近 1 大会出場除外

	直近
一般 パワー イクイップ	2024 兵庫・姫路大会
一般 パワー クラシック	2024 兵庫・姫路大会
一般 ベンチ イクイップ	2024 兵庫・姫路大会
一般 ベンチ クラシック	2024 兵庫・姫路大会

パワーリフティング選手の優勝者による、迂回出場の例

例 1 2025 イクリップパワーリフティング 富山大会一般優勝者

日本グランプリのクラシックは年齢カテゴリーに問わず出場可能。

日本グランプリベンチプレスは、イクリップクラシック、年齢カテゴリーに問わず出場可能

除外は、日本グランプリ・イクリップのパワーリフティングのみ

例 2 2025 クラシックベンチプレス 茨城大会一般優勝者

日本グランプリのイクリップに、年齢カテゴリーに問わず出場可能

日本グランプリパワーリフティングは、イクリップクラシック、年齢カテゴリーに問わず出場可能

除外は、日本グランプリ・クラシックベンチプレスのみ

例 3 2025 クラシックパワーリフティング 愛媛大会マスターズ優勝者

日本グランプリ・クラシックパワーリフティングは、一般カテゴリーに出場可能

日本グランプリのイクリップには、年齢カテゴリーに問わず出場可能

ベンチプレスには、イクリップ、クラシック共に、年齢カテゴリーに問わず出場可能。

除外は、パワーリフティング・クラシック部門のマスターズカテゴリーのみ

例 4 2024 クラシックパワーリフティング 京都大会マスターズ優勝者

日本グランプリ・エクリップパワーリフティングは、年齢を問わず出場可能。

ベンチプレスには、イクリップ、クラシック共に、年齢カテゴリーに問わず出場可能。

除外は、パワーリフティング・クラシック部門の一般カテゴリーのみ

注) 上記の例あわせて、「**本グランプリ 優勝選手による出場除外対象選手**」も要確認下さい。

なお、例として 2024 年がカレンダーイヤーM1で、2025 が M2 の場合は日本グランプリ・マスターズカテゴリーに出場できる。